



# 青空文庫を読もう

---

---

tontokaimo39

---

## 青空文庫を読もう

---

青空に暗雲が広がろうとしています、TTPです、国民の声は無視してもアメリカの言うことには肅々と従うのが日本政府なのでから...

「著作権延長絶対反対！」

青空文庫は、本当に素晴らしいサイトなので、これを書く気になったのですが、単に私がやっていることに過ぎず、まあ私的なメモのようなものです、あまり参考にはならないと思いますがお暇なときにでもご覧いただければ...

「なに言ってるんだ、そんな暇があるのなら、青空サイトで漱石でも読むさ！」・・・影の声

### ルビ消去 (RubyMate)

青空文庫は誕生からもう18年になるのだそうです、私がこれを知ったのは誕生から3年目ぐらいの頃だったでしょうか、当時はtxtファイルをWordに入れて印刷していました、時には写真や絵を入れたり、少々変わったフォントを使ったり、文庫版の本にしたり、さらに小さな豆本を作ったり、読むと言うより自家製本を楽しんでいたのです、これもけっこう面白いのですがルビが邪魔になっていました。

我女房殿はよく〇〇を読みたいと言います、しかしPCを独占されては困るし、ディスプレイで読むのは嫌だと言うのでこれまた印刷ということになります、ところが必ず出る文句が「これルビが煩くて」

RubyMateは綺麗にルビを消すことが出来ます、それだけでなくもっと多機能ですが、  
ところが

「あんた、この字何と読むの」

「自分調べろ」

「ふん、わからないんだな」

なんてことにいつもなって...

### 一括ダウンロード (いもずるダウンローダー)

電子書籍という言葉が一般的になってしまいました、漫画ばかりで何が書籍だ！と思っているのですが、青空文庫なら書籍と言うのに相応しいですね。

ChainLPに巡り合ったのは最近のことですが、これは凄い、なにしろ、一つ一つzipを手動でダウンロードして、解凍して、とやっていたのが、これを使うと好きな作家の好きな作品を一括して、それもPDFとしてダウンできるのですから、60編に及ぶ岡本綺堂の半七捕物帳がわずか数分で私のHDに納まりました。

ところが、二月ほど前、いつものよう青空バッチを起動したのですが文庫のサイトに繋がらない...「あれ？壊れたかな！」と思ったものの他の機能は正常...念のためと最新バージョンを探して入れ直したのですがだめ...それなら古いバージョンではと試したがやはりだめ・・・

これは、青空文庫がミラーサーバーを停止したためだと言うことを、PageOneのサイトを見て知りました、青空へはPageOneからもアクセスできたのですが、これもだめになっているのです。青空ブックシェルフからも可能でしたがこれもだめで、現在でも可能なのはAIR草紙ですが、これはAdobe AIRのインストールを必要とします。

そこで、いもずるダウンローダーを使うことにしました、これは一括ダウンができるのです、ただしChainLPできて

いたような選択してということはできません、ある作者の作品全てを一括です。

簡単に使用法を書くと次のようになります。

○[設定]→[詳細設定]→[拡張子設定]で拡張子をzipに変えます。

○保存先を指定します。

○[いもずるの長さ]は2、[ダウンロードスレッド数]は1。

○青空文庫にアクセス、目的の作家の作品一覧のURLをコピーして[トップページのURL]欄に貼り付けて[スタート]。

けっこう時間がかかりますが、[現在のダウンロードページ]の欄を見ていると、末尾にzipと付いたURLが現れ、作品数だけ続きます、このzipが出なくなると[ストップ]、[開く]で保存先が表示されますから、確認します。

zipですから解凍が必要ですが、私は解凍レンジと言うのを使っています、これだと100以上のzipファイルでも素早く解凍してくれます。注意することは、[書庫と同名のフォルダを作る]のチェックを外しておくこと、これをチェックしておくと題名がわからなくなって作品を探すのに苦労することになります、チェック無しだとローマ字ですが作品の題が付いたtxtファイルになるのです。

## 読書(PageOne)

作家名のフォルダの中に上記のtxtファイルを入れておくのですが、いっしょにPageOneのショートカットを入れていきます、このショートカットでPageOneを起動、目的の作品を投げ込めばOKというわけです。

txtを縦書き表示してくれるソフトはいろいろあるのですが、私はPageOneが最も気に入っています、たまには違った雰囲気と言うときには、同様にショートカットを入れておけばいいのではないのでしょうか。

## PDF化 (ChainLP 青P)

青空へのアクセスができなくなってもChainLPはなくてはならない重要なソフト、これさえあればPDF化はいたって簡単、txtファイルを読み込んで希望の解像度のPDFを出力してくれるのです。

青PもtxtをPDFに変換してくれるソフト、新バージョンは有料ですが、旧バージョンは無料で使わせてもらえます。  
・ちょっと実験・

青Pはjavaで動きます、これはちょっと嫌だなと思ったのですが、同じ方が作られた青Pがありました、前者は、青空文庫→PDF、後者は青空文庫→Printerで同じ青Pでも目的が異なるのです、待てよ、Printerなら本当に印刷しなくてもPDFを出力するソフトを動かせば...

これは成功でした、javaを入れてなくてもちゃんとPDFができたのです。(青Pで検索すると、PDFに直してくれるサイト、出来たものをダウンロードできるサイトなどなど、青空キンドルと言うのもあって、これもPCで使うことができます)

## BOOK化 (MediaBookPublisher)

本当の本のようにページをめくりながら読ことができます、表紙も付けられるし、音楽や動画も入ります、これぞ本来の電子本、それでいて無料で提供されています、ただ残念ながらtxtは入らない、そこでPageOneの出番、PageOneは表示したtxtを画像として出力する機能を持っているのでこれを読み込ませると、音楽を聴きながらページめくりのできる青空文庫が完成します、もう一つ残念なことは実に重い、これさえなければ青空文庫や自炊した電子本の全てをこれにしておきたいのですが...exeとePubが出力できて、exeならリーダー不要で読むことができます。

## txt、PDF一括ダウンロード (青空ミセラス君)

これはソフトではありません、ここでもいもずるダウンロードを使います、前に述べたことと違うのは二点、まず拡

張子設定のzipに加えてpdfを追加します、次に青空文庫ではなくて青空ミセラス君のサイトから目的の作者の作品一覧のURLを貼り付けるのです、すると目的の作者の全作品がzipとPDF同時にゲットできます。

「おい！それじゃ先の一括ダウンロードが無意味じゃないか！」

「まあ、そうなるな」

「ならどうして先に書かないのだ！」

「読んでみようかと開いても、すぐ閉じる人がいるだろう、最後まで読んでくれた方へのおまけなんだ」

「だれがおまえのへたくそな文を読むか！」

本当は本家青空文庫ではないので、全作品がPDFで揃っているのかどうかの不安があるため、それからこのPDFは二段組になっているために別扱いにしました、まず全部揃っていると思いますが、これも素晴らしいサイトです。

本来ならソフトを開発された方々のお名前や入手先なども書くべきなのですが省略させていただきました、素晴らしいソフトやサイトを無償で提供してくださっている方々に感謝いたします。

## 青空文庫を読もう

<http://p.booklog.jp/book/97366>

著者 : tontokaimo39

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/tontokaimo39/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/97366>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/97366>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー ( <http://p.booklog.jp/> )

運営会社 : 株式会社ブクログ